豊中市健康づくり計画 年次報告書

令和 5 年度(2023 年度)版

豊中市
Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 25 年(2013 年)3 月に「豊中市健康づくり計画」を策定しました。

この計画は、国の「健康日本 21」「健やか親子 21」の趣旨を踏まえ、「健康とよなか 21」「健やか親子 21 とよなか～豊中市母子保健計画Ⅱ」を、両計画期間の満了に伴い、整理・統合し策定したものであり、妊娠期から高年期まであらゆる世代を通じた健康づくりを推進するものです。

健康は、市民一人ひとりが生活する環境に影響を受けることから、市民生活に関連する様々な部局の取り組みの一つ一つが「健康づくり」につながると考えています。そこで、保健分野だけでなく、福祉・保育・教育・経済など、様々な分野の機関が連携し効果的に取り組みを推進し、市民の健康づくりを支援します。

平成 29 年度(2017 年度)には、これまでの取り組みを評価し、本市における新たな健康課題や社会情勢の変化などを踏まえ、健康づくりを効果的に推進し更なる市民の健康の増進を図るために中間見直しを実施し、平成 30 年(2018 年)3 月「豊中市健康づくり計画 中間見直し」を策定し、取り組みを進めているところです。

本書は、健康づくりに関する令和 5 年度(2023 年度)の取り組みをまとめたものです。

目次

1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧	4
2. 目標項目と目標値	5
3. 各事業の進行状況(事業一覧)	9

1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧

総合的な取組	<p>～いつもの生活が健康生活につながっているまち～</p> <p>①人と人とのつながりによる健康づくり ②健康につながるまちづくり</p>	
分野別取組	分野	めざす姿
	I 栄養・食生活	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている
	II 運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる
	III 休養・こころの健康	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ
	IV たばこ	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている
	V アルコール・薬物	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない
	VI 歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている
	VII 健康の維持・増進	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる

本計画では、

基本理念『健康をつくろう！みんなでつくろう！』の実現に向けた健康づくりの取組を、分野ごとに年代別で取組みの方向性をまとめています。

中間見直しでは、

これまでの「分野別取組」と「年代別取組」の見直しに加え、「総合的な取組」を設定しました。健康づくりを市民全体の活動へと進めていくためには、健康づくりに関心がある人だけでなく、関心がない人も含めた対策が必要になるためです。

2. 目標項目と目標値

「策定値」計画策定時に実施した市民アンケートの数値
 「中間値」中間見直し時に実施した市民アンケートの数値
 「目標値」中間見直しにて設定した数値

I 栄養・食生活			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
適正体重の維持			
高度・中等度肥満の子どもの割合の減少(少年期)	2.0%	1.3%	減少
20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	23.5%	23.0%	19.9%
40～60歳代女性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	13.4%	13.4%	8.8%
20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合の減少	24.1%	21.8%	20.0%
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の維持			
前期高齢者(65～74歳)	19.6%	19.1%	19.6%
後期高齢者(75歳以上)	26.2%	20.8%	26.2%
1歳6か月児健康診査時に3回食を実施している児の増加	97.6%	97.3%	100.0%
朝食を欠食する人の減少			(※ ¹)
6～14歳	1.4%	0.3%	0.0%
15～24歳男性	6.9%	5.5%	5.0%
25～44歳男性	16.7%	8.9%	10.0%
主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っているものの割合の増加	52.4%	94.3%	80.0%
「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加	417店	467店	520店

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

II 運動・身体活動			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加			
男性	18.3%	40.6%	49.0%
女性	18.6%	40.5%	57.0%
体力や健康の保持増進、介護予防等を目的としたラジオ体操やウォーキングなどを実施している人の割合 (週3回以上・1回30分以上の運動)			
16～19歳		32.4%	42.4%
20歳代		11.3%	12.3%
30歳代		7.9%	8.9%
40歳代		10.7%	21.7%
50歳代		15.7%	25.7%
60歳代		22.5%	32.5%
70歳代以上		20.2%	30.2%

Ⅲ 休養・こころの健康

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
過去1か月にストレスにより心身の不調があった人の割合の減少		14.8%	7.1%	中間値より減少
自殺者数の減少		(2010年) 67人	(2016年) 60人	中間値より減少
子育てに自信を持ってない親の割合の減少	母親	44.0%	20.7%	減少
	父親	16.0%	-	減少
育児を楽しみと思える親の割合の増加	母親	80.3%	98.1%	100.0%
	父親	76.6%	-	100.0%
マタニティブルーになった時の対処法 (相談をするところがわからなかった人の割合の減少)		5.3%	5.5%	0%

Ⅳ たばこ

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
成人の喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる)		16.5%	11.2%	8.0%
未成年者の喫煙をなくす				
中学1年生(経験率)		(2010年)		
男子		5.5%		0.0%
女子		2.2%		0.0%
妊娠中の喫煙をなくす		3.2%	1.5%	0.0%

Ⅴ アルコール・薬物

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
生活習慣病のリスクを高める量(一日当たりの純アルコール摂取量)を飲酒している者の割合の減少 【アルコール量の目安】清酒1合:22g、ビール500ml:20g				
男性(40g以上)		19.3%	15.8%	13.0%
女性(20g以上)		12.3%	8.1%	6.4%
未成年者の飲酒をなくす				
中学3年生(経験率)		(2010年)		
男子		31.6%		0.0%
女子		31.6%		0.0%
妊娠中の飲酒をなくす		6.6%	4.8%	0.0%

VI 歯や口の健康			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
口腔機能の維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の増加	73.4%	71.2%	80.0%
歯の喪失防止 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加(75～84歳)	31.8%	46.8%	50.0%
60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加(55～64歳)	60.1%	72.9%	70.0%
歯周病を有する者の割合の減少 40歳代で歯周病の症状を有する者の減少	36.7%	35.5%	25.0%
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 3歳児でう蝕のない者の割合の増加	79.4%	78.9%	85.0%
12歳児(中学1年生)でう蝕のない者の割合の増加	67.5%	79.1%	75.0%
定期的な歯科検診を受けている人の増加			(※ ¹)
0～5歳	48.1%	50.8%	65.0%
15～24歳	28.3%	34.7%	35.0%
25～44歳	38.7%	42.6%	45.0%
45～64歳	43.9%	46.8%	55.0%
65歳以上	52.3%	54.6%	55.0%

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

Ⅶ 健康の維持・増進

目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
がん検診受診率の増加			(※ ²)
胃がん検診(40～69歳)			
男性	20.1%	35.7%	40.0%
女性	22.4%	26.7%	40.0%
肺がん検診(40～69歳)			
男性	14.1%	25.3%	45.0%
女性	11.4%	20.2%	45.0%
大腸がん検診(40～69歳)			
男性	22.8%	35.0%	40.0%
女性	25.0%	30.8%	40.0%
子宮がん検診(20～69歳)	32.9%	40.7%	45.0%
乳がん検診(40～69歳)	29.8%	45.0%	50.0%
特定健診受診率の増加	28.3%	30.2%	55.0% (※ ³)
特定保健指導実施率の増加	9.8%	21.7%	50.0% (※ ³)
妊娠11週以下での妊娠届け出率の増加	93.0%	96.8%	100.0%
乳幼児健康診査受診率の増加			
4か月児健康診査	94.7%	97.5%	中間値より増加
1歳6か月児健康診査	92.7%	97.7%	中間値より増加
3歳6か月児健康診査	85.7%	93.9%	中間値より増加
事故防止対策を実施している家庭の割合の増加			
1歳児	98.8%	100.0%	100.0%
3歳児	99.6%	95.8%	100.0%
かかりつけ小児科医を持つ親の割合の増加	89.3%	80.6%	100.0%
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合の増加	93.0%	95.2%	100.0%
乳幼児の健康診査に満足している人の割合の増加	52.7%	63.0%	65.0%
かかりつけ薬局を持つ人の割合	—	27.8%	33.0%

※² 第2次大阪府健康増進計画の平成29年度(2017年度)目標値

※³ 第2期豊中市特定健康診査等実施計画の平成29年度(2017年度)目標値

3. 各事業の進行状況(事業一覧)

※所管名は令和5年度当時の名称

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上		
1 栄 養	1	生活関連物 資課題調査	くらし支 援課	(令和4年度より特定非営利活 動法人とよなかESDネットワ ークに委託) 食料品、日用品等の生活関連物 資について、テーマを設定し、社 会や消費の課題について考えて います。	小学生を対象に、『庄内「買い物探 検隊」買い物を通じて社会とのつな がりを考えよう!』という実施タイト ルに基づき、ワークショップを通し て、買い物と社会のつながりを感じ、社会を創造する買い物につ いて考えるきっかけとして開催しまし た。参加人数:のべ14名 開催回 数:2回	継続			●									
1 栄 養	2	生活情報ひ ろば事業	くらし支 援課	(とよなか消費者協会に委託) くらしかん1階の「生活情報ひろ ば」において、くらしかん登録グ ループ主体による消費者啓発講 座・展示等の中で、食に関する講 座・展示を開催しています。 食に関するパネル展示や講座を 実施し、健康な食生活を啓発して います。	ひろば事業(うち食に関するもの) パネル展:12回 地産地消:12回 講座:6回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	3	消費者啓発 講座・セミナ ー	くらし支 援課	①消費生活セミナー:消費生活 の基礎知識を学ぶ講座 ②消費者月間行事:消費者月間 の5月に消費者庁の統一テーマ に沿って行う啓発事業として食に 関する講座を開催しています。 ③学校における啓発講座: 食品表示や食に関する講座を実 施し、健康な食生活の啓発をして います。	①消費生活セミナー:2回(うち食 に関するもの0回) ②消費者月間行事:1220人 ③学校における啓発事業:43回、 2,242人(うち食育関係:2回 46 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
1 栄 養	4	消費生活情 報の広報	くらし支 援課	消費生活情報誌「くらしの情報」 を発行し、くらしかん及び市内公 共施設で配布しています。 食品表示や食に関する記事を掲 載し、健康な食生活の啓発して います。	「くらしの情報」 A4判4頁…3,000部/回、年2回 発行 PDF判、年1回発行 点字版 B5判…12部/回、年3 回発行	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	5	くらしかん祭 り	くらし支 援課	消費者問題等に取り組むくらしか ん登録グループの実践活動の発 表の場としてくらしかん登録グ ープとともにくらしかん祭りを実施 しており、グループ間交流や市民 との情報交流を図っています。食 や栄養に関するブースを設置し、 健康な食生活の啓発をします。	新型コロナウイルス感染拡大防止 に伴い中止していたくらしかんまつ りを実施。参加者:501人(食育関 係はなし)	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ①
1 栄 養	6	食育プラス ワシートの 作成・配布	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	食育に関心のある人もない人も 無理のない範囲で簡単なことから 食育を実践してもらえよう に、「ほんの少しの取り組みから 始めましょう」という思いを込めて プラスワシートを作成・配布し ています。	他課からの依頼により、1,100部提 供しました。 他、出前講座、健康教育時に213 部配布、栄養相談時に案内し、希 望者には配布を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	7	ホームペー ジ 「食生活・栄 養」	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	健康づくりを支援する環境づくり を目的に平成18年6月に立ち 上げ、食育に関する情報の発 信、「とよなかの自慢料理」の紹 介等を行っています。	第3期豊中市食育推進計画、「と よなっカメレシビ」の掲載、減塩等 について掲載し、情報発信しまし た。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
1 栄 養	8	食育推進の ための安全 安心ハンドブ ックⅢの活 用	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	食中毒を予防し、安全で安心な 食育活動を継続的に行っていた だために作成しました。地域の お祭りや、イベントなどで模擬店 を出店するとき、調理実習をする ときなどに活用できます。衛生管 理課と合同で作成しました。	6月に実施した特定給食施設等研 修会(食中毒予防)に会場参加した 21施設に配布しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	9	特定給食講 演会	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	大阪府域の特定給食施設および それに準ずる施設のスタッフ(管 理栄養士・栄養士・調理師等の 給食関係者)や、大阪府栄養士 会会員等約800人を対象に、年 1回、府内の市町村等が合同で 講演会を実施しています。	講演会をオンデマンド方式で公開 しました。 大阪府全体再生回数 2,690回 豊中市受付 33施設	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	10	特定給食施 設等研修会	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	市内にある特定給食施設やそれ に準ずる施設のスタッフ(施設管 理者・管理栄養士/栄養士・調理 師等)を対象に、年1回程度研 修会を実施しています。	食中毒予防に関する研修会 6月に実施しました 当日オンライン参加施設 20施設 後日オンライン視聴再生回数 前編 102回、中編 66回、後編 57 回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1 栄 養	11	食品表示に 関する指導 等	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	栄養成分表示や広告などの「誇 大広告の禁止」などに関して市 民に適切な情報の提供を行ったり、 食品業者や広告業者などに対 する相談や指導を行っています。	食品表示基準等に関する相談・指 導・助言 18件 虚偽誇大広告等に関する相談・指 導 0件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ②

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
1 栄養	12	食品衛生事業	健康危機対策課	市民や食品関連事業者に対し、食品衛生に関する知識を啓発し、食中毒予防対策に取組むなど、安全な食生活の確保を図ります。	市民及び事業者に対し、市の広報やホームページ、SNS等を活用し、食中毒予防や食品衛生に関する知識の普及・啓発を行いました。消費者向け講習会は8回644人、事業者向け講習会は7回381人となりました。また、地域のまつり等イベント開催時の食中毒予防解説動画や、若年層に対象を絞ったカンピロバクター食中毒予防の啓発動画を作成し配信しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
1 栄養	13	幼児食講座	おやこ保健課	幼児食に関する知識・情報を提供します。 千里保健センター、中部保健センター、庄内保健センターで実施します。	1月から参加型の講座を再開し、オンラインと併用。 ・オンライン幼児食講座 実施回数6回 参加者数31人 ・来所型幼児食講座 実施回数2回 参加者数13人	継続		●									(7)健康の維持・増進
1 栄養	14	マタニティークッキング	おやこ保健課	妊娠中の食事と離乳食について、簡単な調理実習と試食を実施します。	1月から参加型の講座を再開し、オンラインと併用。 ・オンライン 実施回数4回 参加者数12人 ・来所型 実施回数2回 参加者数18人	継続	●										(7)健康の維持・増進
1 栄養	15	マタニティクラス	おやこ保健課	妊娠中の過ごし方について助産師・歯科衛生士・栄養士が講話と実習をします。	・実施回数:11回 ・参加者数:38人	継続	●										(7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上	
2 運 動	21	女性のこころとからだ健康関連の講座	人権政策課	女性の健康づくりのために、からだを動かすことやメンタルヘルスについて学ぶことでエンパワーと自己解放をめざします。	令和5年度は実施しませんでした。	継続						●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
2 運 動	22	女性のからだの健康増進のための講座	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理)女性の健康づくりのために、からだを動かすことでエンパワーと自己解放をめざします。	令和5年度は実施しませんでした。	縮小						●	●	●	●	●	●	
2 運 動	23	外国人のための武道体験	人権政策課	外国人のための日本文化体験の一環として武道の体験を行いました。	今年度は実施なし	縮小			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	24	老人文化祭事業	豊中市社会福祉協議会	市内高齢者より作品を募集し、2日間にわたり文化作品を会場に展示し、文芸作品は作品目録に掲載し配布します。(豊中市老人クラブ連合会との共催)。	会場へ作品展示を実施しました。お茶席も用意し参加者に楽しんでもらえる工夫を行いました。2日間で607人来場されました。	継続										●	●	(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上		
2 運 動	25	くらしささえ あい事業	豊中市 社会福 祉協議 会	専門家による職業としての援助 ではなく、互助の精神を基盤とし た市民による有償の社会奉仕活 動で、家事援助や話し相手や見 守りなど、個々の要望に応じた活 動を実施しています。	生活支援事業 利用件数:2,228件、利用者数: 527件、 利用日数:1,809日、新規相談件 数:129件 福祉便利屋事業 登録者数:117人、活動件数:189 件、 延活動サポーター数:232人、相 談件数:411件 安心・見守り事業 ○見守り 協力ボランティア数:16人、登録 件数:9件、実働件数:86件 ○安心コール 協力ボランティア数:27人、登録 件数:370件、実働件数:1,331件、 新規相談件数:5件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進	
2 運 動	26	地域の通い の場づくり支 援事業	健康推 進課 (旧長寿 安心課)	年齢と共に落ちてくる筋力を強化 し、住み慣れた地域でいつまでも 元気に過ごせるように、地域の 身近な場所で集まって豊中市オ リジナルの介護予防体操「とよな かパワーアップ体操」を実施する 自主グループを立ち上げから支 援します。	新型コロナウイルス感染症が5類 に移行したことにより、活動休止グ ループが再開する等、活動グルー プ数が前年よりも増加しました。 個々のグループの活動により高齢 者自身の下肢筋力が強化される (自助)とともに、市内7圏域でグ ループ同士のつながりづくり(互 助)も実施しました。 通いの場数:122グループ	継続									●	●	(7)健康の 維持・増進	
2 運 動	27	ふれあい入 浴	長寿安 心課	市内在住の65歳以上の高齢者 を対象に毎月15日に100円で 公衆浴場に入浴できる「ふれあ い入浴券」を発行します。	新型コロナウイルス感染拡大防止 のため中止となりました。令和5年 度末で完了しました。 入浴者数:0人	完了 ・ 廃止										●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
2 運 動	33	運動部活動 指導協力者 派遣事業	学校教 育課	中学校の運動部活動に専門的 技能と指導性を備えた人材を派 遣し、部活動の活性化と充実を 図ります。	指導協力者:54名 延べ実施回数:2626回	継続			●									
2 運 動	34	生涯スポ ーツ振興事業	スポーツ 振興課	市民大会・後援事業の支援・生 涯スポーツ推進事業などを通し て生涯スポーツの振興を図りま す。また、だれでもどこでもで きるラジオ体操とウォーキングの 普及に努めます。	年間を通じて、市民大会、指導者・ 審判養成講習会、生涯スポーツ推 進事業等の各種事業を実施しま した。 スポーツ推進委員が地域で活動 をする際には、準備運動としてラ ジオ体操を積極的に取り入れるよ うにしました。 また、10月に南部エリアで、3 月に中部エリアでウォーキング 事業を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	35	地域スポ ーツの振興	スポーツ 振興課	ニュースポーツデーや軽スポ ーツ教室の実施によるニュースポ ーツの普及および小学校区スポ ーツ振興会・総合型スポーツクラ ブの支援など、地域におけるス ポーツの推進を図ります。	年間を通じて、小学校区スポ ーツ振興会で地域スポーツ推進事 業を行いました。 ニュースポーツ普及のため、ニュー スポーツデーと軽スポーツ教室を 実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	36	国内・国際ス ポーツ大会 の参加奨励 事業	スポーツ 振興課	国際・国内スポーツ大会に参加 奨励することにより、スポーツの 振興を図ります。	大会出場者からの申込により、報 奨金を支給しました。 (個人:114人、団体:5団体)	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	37	スポーツ推 進審議会	スポーツ 振興課	豊中市の社会体育の現状と問題 点をふまえ、生涯スポーツを実 践できる方策について審議を行 います。	審議会を2回開催し、「社会体育 団体補助金」、「豊中市スポ ーツ推進計画の進行管理」及び 「第2期スポーツ推進計画素案」 等の案件について、市長から諮 問し、答申を受けました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
2 運動	38	市民農園	産業振 興課	市民が土に親しみ余暇を楽しむ 場の提供。 土に触れ花や野菜を育てること でこころの健康にもつながります。	20 農園、756 区画	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活(3) 休養・こころの健康
2 運動	39	市民農業体 験	産業振 興課	市民にさつまいもやたまねぎを 栽培する機会を提供すること により、豊中での「農のある暮らし」 を実感してもらい、農業への理解 を深めるとともに、都市農業・食 育の啓発をはかっています。	・5月から10月 さつまいも栽培体 験 (20 世帯、63 人) ・11月から3月 たまねぎ栽培体 験 (20 世帯、59 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活(3) 休養・こころの健康
3 ひろ	40	女性のこころ とからだ健 康関連の展 示	人権政 策課	((一財)とよなか男女共同参画 推進財団による運営・管理) 乳がん、更年期、冷え、メンタル ケア等に関連して女性の健康を 維持するに資する展示。	すてっぷ情報ライブラリーにおいて 以下のコーナー展示を実施しまし た。 9月:働くわたしの心とカラダ	縮小					●	●	●	●		(7)健康の 維持・増進
3 ひろ	41	女性の生き 方総合相談	人権政 策課	((一財)とよなか男女共同参画 推進財団による運営・管理) 女性の抱える心理的な悩みを女 性自身が解決できるよう支援しま す。	女性の生き方総合相談:年間 1,824 件(電話 1,161 件、面接 663 件でした。DV、離婚、夫婦関係、親 子関係、職場の人間関係など、10 ~70 代の女性の悩みや心理不安 を電話と面接でサポートしました。 コロナ禍が明け、外出制限解除後 から徐々に面接相談が増えまし た。一方で電話相談の件数は前年 と比べ減少しました。	継続				●	●	●	●	●	●	
3 ひろ	42	女性のから だと心と性の 相談	人権政 策課	((一財)とよなか男女共同参画 推進財団による運営・管理) 女性特有の体の悩みについて、 専門家が相談を受けます。	からだと心と性の相談:年間件数 10 件(電話 8 件、面接 2 件)。更年 期、心身の不調・不安、薬などの悩 みに女性の専門相談員が助言と 情報提供をしました。	継続				●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
こじん	43	男性のための相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 男性の様々な悩みに寄り添い、自ら課題に向き合えるよう支援します。	交際相手との関係や、幼少期からの両親との関係についての内容が多く、ひとりで抱え込みがちな男性のために電話相談でサポートしました。 相談件数:52件	継続				●	●	●	●	●	●	●	
こじん	44	シルバー人材センター補助金業務	くらし支援課	シルバー人材センターに対する補助事業を実施し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与します。 対象者の健康づくりに寄与するものと考えます。	シルバー人材センターの財政的な自主運営を目的として、市の労働政策と整合を図ったシルバー人材センターの事業運営に対する補助を行いました。 ・シルバー人材センター就業人数:延 169,109人 ・契約件数:3,255件	継続									●	●	(2)運動・身体活動
こじん	45	労働相談苦情処理	くらし支援課	個別労働紛争において権利侵害を受け、訴訟等による解決を希望する場合に訴訟等の理由が労働法令・社会通念に照らして合理的であり、かつ資金の貸付が適当であると認められた市民に対して、当該訴訟等の費用の貸付を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	申請があれば審査の上で、労働訴訟にかかわる費用貸付を行います。が、令和5年度は申請がありませんでした。	継続				●	●	●	●	●	●	●	
こじん	46	労働相談業務	くらし支援課	市内の勤労者、事業主などからの労働問題に関する相談に応じ、適切な助言、指導を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	週3回10時~16時に専門員による労働相談を実施し、年間で延べ189人、385件の相談を受けました。	継続				●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
SIJUN	47	地域就労支援事業	くらし支援課	生活情報センターくらしかん並びに市立労働会館内に地域就労支援センターを設置し、障害者、母子家庭の母親、中高年齢者などの就労困難者に対する相談をはじめ、各種講座の実施や紹介、求人情報の提供等を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	就労困難者に対して相談・就労訓練などを行い、就労へ導きました。 ・相談件数:4,139件、就労決定:179人	継続				●	●	●	●	●	●	●	
SIJUN	48	無料職業紹介事業	くらし支援課	平成15年8月に「地域就労支援センター」を設置し、さまざまな理由により就労が困難な市民を対象に、相談やカウンセリング、教育訓練などの就労支援を行ってきましたが、これらの機能をさらに拡充し、求職者の居住地の近隣での就職を実現するとともに、市内事業所の求人活動等を応援することを目的に、平成18年11月から無料職業紹介を行っています。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	市内外の事業所の求人獲得、地域就労相談者など求職者の求人事業所への紹介、各種(若者、障害者向け等)、面接会、面接対策講座等を実施しました ・新規求人数:1,600人、就職件数:177件	継続				●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
暮らし	49	住居確保給付事業	くらし支援課	「住居確保給付金」は、離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方または喪失するおそれのある方を対象として、住宅の確保(住宅喪失の予防)及び就労機会の確保を支援することを目的とした制度であり、就職支援を受けながら賃貸住宅の家賃のための給付金の支給を受けることができます。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	離職者であって就労能力及び就労意欲のある人のうち、住宅を喪失している人又は喪失するおそれのある人に対して、給付金を支給するとともに、就労支援を行いました。 ・住居確保給付金支給人数: 延220人	継続				●	●	●	●	●	●			
暮らし	50	消費生活相談業務	くらし支援課	契約や販売方法、品質などの消費者トラブルに対する苦情相談及び問合せに対する情報提供をしています。 相談する場があることで精神的に安定することにつながります。	相談件数:2,988件 苦情:2,631件 問合せ等:357件	継続				●	●	●	●	●	●	●		
暮らし	51	高齢消費者の見守り体制との連携(地域福祉ネットワーク会議)	くらし支援課	高齢者の消費者被害の未然防止、早期発見に向け、地域の見守りネットワーク等と連携しています。 高齢者が安心して暮らせることで精神的な安定につながります。	地域福祉ネットワーク会議:14回	継続									●	●	(7)健康の維持・増進	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
31110	52	多重債務者 生活相談業 務	くらし支 援課	多重債務者の債務や生計の状 況などを聴取し、債務整理のた めの法律専門家への誘導をする とともに、関係部局が連携して多 重債務者の早期発見及び生活 再建に向け支援します。 相談する場があることで精神的 に安定することにつながります。	相談人数:201人	継続				●	●	●	●	●	●	●	
31110	53	中小企業勤 労者互助会 事業	くらし支 援課	市内の中小企業に働く勤労者及 びその家族の福利厚生の実施を 図り、併せて中小企業の振興に 寄与します。 対象者の心の健康づくりに寄与 するものと考えます。	中小企業勤労者互助会の予算の うち、福利厚生事業費や一般事務 管理費を補助することにより、市 内の中小企業で働く人やその家 族への福利厚生の実施を図り、 併せて中小企業の振興に寄与し ました。 令和5年度末会員事業所:144社、 1,351人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
31110	54	子ども・若 者育成支援 事業	くらし支 援課	市の関係機関や家庭、地域等と の連絡調整、情報の共有、連携 をはかることにより青少年が社 会的自立を果たすことができるよ う支援をつなげるとともに、必 要となる支援があれば関係部局 と調整を図ります。	こども若者支援協議会を通じて情 報共有を行うとともに、ひきこ り当事者・家族・支援者との交 流を兼ねたシンポジウムを実 施しました。 ・シンポジウム「ひきこもり支 援のこれから“寄り添い”で支 援を終わらせないために」(1 回) ・豊中市子ども・若者支援協 議会(2回)	継続				●	●	●					(7)健康の 維持・増進
31110	55	福祉なん でも相談	地域共 生課	相談事業、地域福祉の活動拠 点の運営や福祉サービス等の情 報の受発信を行います。	安心・安全なまちづくりの推 進を図るため、住民の身近な 相談窓口の運営支援を行いました。 福祉なんでも相談窓口の設 置校区:38校区	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
暮らし	56	民生・児童 委員協議会	地域共 生課	民生・児童委員大会の開催や民生・児童委員協議会に対して支援を行います。見守り活動や相談に応じ、必要な支援を通じて住民の福祉の増進を図っています。	厚生労働大臣により委嘱された民生委員の支援活動を行いました。・相談件数:9,750件・委員実数:541人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
暮らし	57	啓発活動	障害福 祉課	市内の障害者団体や障害福祉サービス事業所等で組織する豊中市障害者啓発活動委員会を設置し、共感的・効果的な啓発のあり方検討やパネル展の開催等を企画し、啓発活動の充実に協働して取り組みます。また、障害者並びに障害者福祉に対する理解と啓発を目的に、啓発用のぼりの設置や車体マグネットの掲示等(障害者週間(12月3日から9日))の啓発活動を行います。	・豊中市障害者啓発活動委員会とともに、障害のある人の制作したアート作品を展示し制作のデモンstrーションを行ったアート展、株式会社ダイエー、株式会社光洋とともに盲導犬の啓発イベントを開催したほか、例年実施している障害者啓発パネル展を実施するなど効果的な啓発を実施できました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
暮らし	58	相談支援事 業	障害福 祉課	豊中市障害相談支援ネットワー クえん	全体会議:4回 相談支援事業所のネットワークを構築し、連携を深めることで、障害者が安心して地域生活を送れるよう支援を行うことができました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
暮らし	59	障害者相談 員事業	障害福 祉課	身体障害者相談員、知的障害者相談員、精神障害者相談員がそれぞれの立場に立って、各手帳の取得や障害者の身近な問題についていろいろな相談に応じます。	相談件数:延24件 当事者や家族といった相談員が身近な問題について相談に応じました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上	
3 0 1 0	60	成年後見制度利用支援業務	長寿安心課	市長による成年後見事業の申立および成年後見利用支援事業を実施します。	権利擁護の観点から後見人が必要な市民に対して、速やかに利用支援を実施しました。 市長申立て:24件	継続									●	●		
3 0 1 0	61	認知症地域支援・ケア向上事業	長寿安心課	認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置し、認知症対策の体制を整備します。	オレンジフェア、専門職向け研修会の開催や、チームオレンジ構築に向けた地域ボランティアの養成を行いました。 認知症連携担当者会議:11回	継続									●	●		
3 0 1 0	62	認知症サポーター等養成事業	長寿安心課	キャラバンメイトを養成し、サポーター養成講座を行い認知症について理解してもらうよう普及啓発を進めます。	市内の各地域にて認知症サポーター養成講座を実施しました。 認知症サポーター養成数:1346人 キャラバン・メイト養成数:21人	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
3 0 1 0	63	自殺に関する知識等の普及啓発	医療支援課	自殺に関する知識や相談窓口等情報の普及を目的に、広報誌・ホームページ・パネル展等による情報の発信や、相談窓口を掲載した啓発リーフレットの配布等を実施します。	・自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月) ①ポスター掲示 公共施設 ②広報誌やホームページへの記事掲載 ③市所有の車両(公用車・パッカー車)に啓発用マグネットシールを貼り、市内を走行 ④市役所本庁舎・保健所庁舎に啓発横断幕の掲示 ・「こころといのちを守る相談窓口のご案内」を作成し、市転入世帯や市有施設窓口や市内病院等に配布(12,000部)。 ・広報・ホームページ・X(旧Twitter)等の媒体を活用して啓発	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上	
こころ	64	自殺予防の ための人材 育成事業	医療支 援課	自殺の危険性の高い人の早期 発見・早期対応を図るため、相談 窓口担当職員や地域で活動する ボランティア団体・一般市民等を 対象に、自殺や自殺関連事象に 関する知識を普及するとともに、 自殺の危険性を示すサインへの 気付きやその対応に関する研修 会などを実施します。 平成30年度より、所管を保健医 療課から保健予防課に変更しま した。	自殺を考えている人や悩んでいる 人に気づき、適切な相談窓口へつ ながることができる人材を養成する講 座(こころサポ研修「中級編」「上級 編」)を6回実施しました。 ①市職員 67人 ②教職員 61人 ③関係機関 21人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
こころ	65	精神保健福 祉相談	医療支 援課	こころの健康問題・不調を抱える 人に対して、個別相談を行い、健 康の回復を図るとともに、精神疾 患の早期発見、早期治療に向 けて支援を行います。	精神疾患の患者・家族等からの相 談に応じ、ケースワーク等による相 談(面接、訪問、電話等)を実施し ました。 相談件数:5,919件 (内訳) ・面接・訪問:実131件、延379件 ・電話・メール:延5,540件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬物
こころ	66	精神保健福 祉講座	医療支 援課	こころの健康づくり(精神疾患・障 害の予防)、ならびに精神疾患の 早期発見と回復に必要な正しい 知識の普及啓発を行います。	こころの健康づくり、精神疾患の早 期発見・予防、回復支援を目的と した講座や講演会等を実施しまし た。 ・実施回数:延30回 ・参加者数:延3,736人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬物
こころ	67	こころの健康 に関する研 修	医療支 援課	市民のこころの健康にかかわる 関係機関職員に対して、正しい 知識の普及啓発等のための研 修を行います。	ゲートキーパー養成、こころの健康 づくり、依存症等の研修を開催しま した。 ・実施回数:23回 ・参加者数:延1,584人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬物

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
こども	68	いのちの授業	医療支援課	若年層の自殺対策の一環として、社会福祉法人関西いのちの電話の協力を得て、市内中学校及び高校を対象に、いのちの大切さをつらいときには相談できる窓口があるということを普及啓発します。	事業内容を見直し、事業名を「思春期のこころミュージック編」に変更して実施。保健所によるミニ講座とよなか ARTS ワゴンによるライブ演奏を通して子どもたちのこころに届けるプログラムを実施しました。 ・実施回数：市内公立中学校3校 ・参加者数：実1,119人	継続			●	●							(4)アルコール・薬物
こども	69	女性のメンタルヘルス対策	医療支援課	豊中市メンタルヘルス計画に基づきメンタルヘルス対策推進会議を設置、進行管理を行う「調整会議」と取り組みを推進する「ネットワーク会議」で構成し、重点テーマである「子ども・若者のメンタルヘルス」「女性のメンタルヘルス」「アルコール依存症予防対策」「災害時のこころのケア」の専門部会を設置し、市民と関係者のリテラシー向上とネットワークづくりに向けた取り組みを推進。	第2期豊中市メンタルヘルス計画の策定に向けた意見交換協議を行い、計画の策定を行った。豊中市メンタルヘルス対策推進会議調整会議2回開催 ネットワーク会議・専門部会の開催(課題共有と対策について協議)：子ども・若者2回、女性2回、アルコール2回、災害時こころのケア2回、地域包括ケア2回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
こども	70	創造活動(不登校支援)	児童生徒課	不登校の児童生徒を対象に、学校復帰や社会的自立をめざし、個々の児童生徒の興味・関心を行動にうつし、自らが活動する過程で成長がはかれるように、必要な援助を組織的・継続的にを行うことをねらいとします。クッキング活動、体を動かそう等のプログラムを実施している。	創造活動係(青少年交流文化館いぶき内)におけるクッキング(28回)、体を動かそう(26回)等のプログラム活動のほか、日帰り・宿泊体験活動、乗馬体験活動なども実施しました。	継続			●								(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上			
こども	71	スクールソーシャルワーカー活用事業(連絡会)	児童生徒課	虐待など児童生徒のさまざまな課題に対応するため、教育と福祉に関して高度な専門的知識を有し、相談支援活動経験のある人材を、スクールソーシャルワーカー(SSW)として小中学校に配置または派遣します。	市立小学校 38 校・義務教育学校 1 校に配置、中学校に対しては要望に応じた事案対応派遣を行い、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。	継続			●										
こども	72	「スクールカウンセラー活用事業」(旧スクールカウンセラー配置事業(連絡協議会))	児童生徒課	学校における教育相談体制の充実を図るために、学校に児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒のいじめ・不登校・問題行動等の解決につなげます。	市内全 16 中学校・義務教育学校(後期課程)および 16 小学校に各 1 人のスクールカウンセラーを配置し、中学校は 1 回 6 時間・年間 35 回、小学校は 1 回 6 時間・年間 10 回の相談活動等を、ほぼ行うことができました。	継続			●										
こども	73	地産地消推進事業補助事業	産業振興課	安心・安全な豊中産農産物の提供による地産地消の推進。学校給食等に豊中産野菜の出荷、豊中産野菜の直売会の実施。	地産地消協力者:47 人 地産地消協力団体:3 団体	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活
こども	74	農業祭	産業振興課	市民の農業に対する理解と認識を深めるとともに地産地消を広くPRします。	第 44 回豊中市農業祭 令和 5 年 11 月 25 日(土) 豊島公園多目的広場 来場者数 約 3,876 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活
こども	75	コラボ朝市	地域連携課 産業振興課	市内農業者の協力を得て、豊中市産野菜等の直売会を毎月第3水曜日に開催しています。	毎月第3水曜日午前10時から千里文化センター「コラボ」で開催しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活
こども	76	子育て心の悩み相談事業	こども支援課	子育ての悩みや不安、子どもとの関係についての相談を受け、必要な場合は支援サービスにつなぐための調整を行います。	相談件数…1770 件(電話相談・来所相談・保護者支援講座含む)	継続		●	●	●(18歳未満)									(7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
5 酒 ・ 薬	81	薬物乱用防 止啓発事業	保健安 全課	学校での薬物乱用防止教室の 開催、健康展など地域のイベント における普及啓発を実施します。	・薬物乱用防止教室 実施回数:4回、参加者数:112 名 ・市役所第二庁舎で、一般用医薬 品によるオーバードーズ対策及び 薬物乱用防止啓発に関するロビー 展を実施しました。 ・市内高校と協働で啓発用クリアフ ァイルを作成し、全市立中学校の 中学3年生を対象に配布しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
5 酒 ・ 薬	82	アルコール の健康教育	保健安 全課	小中学校での飲酒防止教育を実 施します。	講師派遣依頼無し	継続			●								(7)健康の 維持・増進
5 酒 ・ 薬	83	アルコール 依存症予防 対策	医療支 援課	豊中市メンタルヘルス計画の重 点テーマに「アルコール依存症予 防対策」を位置づけ、市民並びに 関係者のリテラシー向上に向け た取組みを推進。	豊中市メンタルヘルス対策推進会 議ネットワーク会議の「アルコール 依存症予防対策」専門部会(課題 共有と対策について協議):2回	継続	●			●	●	●	●	●	●	●	(4)アルコ ール・薬物
6 歯 ・ 口	84	すくすくよい 歯の教室	おやこ保 健課	生後8~18か月前後の乳幼児 (の保護者)を対象に、乳幼児期 の歯科保健に関する知識の普 及、啓発を行います。	・実施回数:24回 ・参加者数:206人 (オンライン開催含む)	継続		●									
6 歯 ・ 口	85	歯科健康診 査	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	市民に対し、歯科医院での歯科 健康診査を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約を締 結し、医療機関での個別健診を実 施しました。また、(一財)豊中市医 療保健センターと委託契約を締結 し、在宅療養者を対象とした健診を 実施しました。 受診者数:7,882人	継続						●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
6 歯 ・ 口	86	妊産婦歯科 健康診査	健康推 進課 (旧コ ロ ナ健康 支援課)	市民で、妊婦または産後1年未 満の産婦に対し、歯科医院での 歯科健康診査を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約を締 結し、医療機関での個別健診を 実施しました。また、歯科健診と合 わせて歯周病リスク度検査を 実施しました。 受診者数:1,760人	継続	●			●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
6 歯 ・ 口	87	「歯や口の 健康づくり教 室」	健康推 進課 (旧コ ロ ナ健康 支援課)	30歳以上の市民を対象に、歯や 口の健康づくりについて学びま す。歯周病菌の活動度や口腔機 能を体験しながら検査や機器で 調べます。歯周病についての個 別指導や、集団での口腔機能訓 練を兼ねた音楽療法等を行いま す。 ※感染予防対策のため、R2年 度は対象者を歯科健診の「要指 導者」のみ、R3、4年度は通いの 場からの質問票該当者等を加え た。内容も音楽療法を中止し DVDでの体操等を実施。	中部保健センター・千里保健セン ター・庄内保健センターで計10回 開催。 (1会場2回シリーズで開催) 1回目80名、2回目66名が受 講。	継続						●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
6 歯 ・ 口	88	NATSでい い歯プロジェ クト	健康推 進課 (旧コ ロ ナ健康 支援課)	西宮市、尼崎市、豊中市、吹田 市の4市の歯科衛生士を中心と する歯科保健担当者が連携し、4 市の市民がいつまでも健口に食 事や会話を楽しみ、心豊かな生 活が送れるよう取り組みを展 開する。	NATSでいい歯プロジェクト連絡会 を 計5回開催。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	89	学び・居場所 事業	人権政 策課 人権平 和センタ 一豊中	小中高校生を対象に、放課後や 長期休業時に誰もが安心して過 ごせる居場所を提供し、学習や 体験活動なども実施しながら人との 関わり・つながりの中で、自分 らしく生きる力を育むことを進め ています。	居場所 ・実施回数:290回、参加者数:延 6,311人 学習支援(学びの場) ・実施回数:91回、参加者数:延 903人 食事の提供(食事することの楽しみ 等の経験の場) ・実施回数:6回 課外活動や体験活動の提供 ・実施回数:12回、参加者数:延 319人	継続		●	●	●								(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康
7 健康	90	こども多世代 ふれあい事 業	人権政 策課 人権平 和センタ 一豊池	小中高校生を対象に、放課後や 長期休業時に誰もが安心して過 ごせる居場所を提供し、多世代 交流や体験活動なども実施しな がら人との関わり・つながりの中 で、自分らしく生きる力を育むこと を進めています。	居場所 ・実施回数:228回、参加者数:延 5,868人 18時以降学習できる場(中高生) ・実施回数:117回 食事の提供(食事することの楽しみ 等の経験の場) ・実施回数:10回 課外活動や体験活動の提供 ・実施回数:26回、参加者数:延 452人 多世代交流の実施 ・実施回数:23回、参加者数:延 604人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●		(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康
7 健康	91	外国人のため の多言語 相談サービ ス事業	人権政 策課	地域の外国人が安心して生活で きるよう、あらゆる領域の相談に 対応しています。10言語対応 (英語、中国語、韓国語、スペイ ン語、ポルトガル語、タイ語、フィ リピン語、ベトナム語、インドネシ ア語、ネパール語)	相談窓口開設 毎週月・火・木・金・土11時~16 時(祝日、年末年始休み) ・相談件数:延2613件(うち医療に 関する相談は186件)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	92	外国人向け 健康セミナー	人権政 策課	年1回、健康に関するテーマの 学習会および無料健康相談会を 開催しています。	ネパールのお祭り実施時に結核予 防のミニ講座を実施(協力:豊中市 保健所)	継続				●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	93	健康福祉サ ービス苦情 調整委員会	地域共 生課	健康福祉サービス受給にかかる 市民等から苦情や相談を受け、 調整を行います。	健康福祉サービスについての相談 や苦情に助言したり、調整を行いま した。 苦情相談件数:28件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
7 健康	94	被爆者援護 事業	地域共 生課	被爆者に対する健康相談等の相 談事業を実施しながら会員の福 祉向上を図るとともに、被爆体験 の伝承を通じて、核兵器と戦争 のない平和な社会の実現をめざ します。	被爆者相談を定期的実施し、小 学校等からの依頼により被爆体験 の伝承を行いました。 被爆者相談対応件数:延322件 被爆伝承活動:6件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進
7 健康	95	社会福祉協 議会事業補 助	地域共 生課	社会福祉協議会に対して事業補 助を行います。	社会福祉協議会の対象事業の支 援を行いました。 CSW 配置事業支援相談件数:580 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	96	ボランティア センター事 業	豊中市 社会福 祉協議 会	1歳6か月児健康診査時の対象 児兄弟姉妹への対応のためのボ ランティア活動の調整やボラン ティア体験プログラム等の継続に より、ボランティア育成にも努め ています。	登録ボランティア数:618名 活動回数:1,595回 延べ活動人数:2,413名 となか地域ささえ愛ポイント事業登 録者:1,238名 活動件数:37件	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (7)健康の 維持・増進	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
7 健康	97	コミュニティ ソーシャルワ ーカー配置 事業	豊中市 社会福 祉協議 会	制度の狭間を担う専門職として、 介護保険の生活圏域ごとに2人 ずつ配置。福祉なんでも相談の バックアップや、地域福祉ネット ワーク会議の開催などに取り組 んでいます。	なんでも相談窓口相談件数:868 件 CSW 支援相談件数:806 件 延対応件数:4,446 件 地域福祉ネットワーク会議…14 回、延 1,282 人参加	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康 (5)アルコ ール・薬物
7 健康	98	地域福祉活 動支援セン ター事業	豊中市 社会福 祉協議 会	市立のデイサービスセンター内 に設置された地域福祉活動支援 センターにおいて、ボランティア に関する講座などを実施。また、 コミュニティソーシャルワーカーを 配置し、さまざまな福祉相談に応 じています。	延来場者数:12,759 人 講座開催…実施回数:16 回、参加 者数:126 人 食材配布会…実施回数:10 回、参 加者数:118 人 お針箱…実施回数:51 回、参加者 数:232 人 安心サポーター養成講座…実施回 数:29 回、参加者数 54 人 車椅子の貸し出し 14 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	99	生活保護受給者等健康管理支援事業	福祉事務所	生活保護受給者等で日常生活において健康管理が困難な者に対する病状の把握と、生活習慣や通院・服薬に関する助言・指導等を行うとともに、適切な制度の活用を促すことにより、被保護者の生活の質の向上と健康寿命の延伸を図ります。 令和3年1月から必須事業化された「被保護者健康管理支援事業」に基づき、生活保護受給者等への生活習慣病対策を進めます。	生活保護受給者等支援対象者への家庭訪問・面談等 373 件 医療機関への同行受診・病状照会等:37 件 自立支援医療(精神通院医療・更生医療)の新規適用:58 件 指定難病医療費助成の新規適用:3 件 頻回受診や重複受診・重複処方のは正:99 件 対面等による健診受診勧奨者数:539 人 健診強化月間を設け、ターゲット層(30代)へ受診勧奨電話:290 人 【参考】健診受診者数:444 人(2月受診分まで) 健診受診後のフォロー実施者数(要指導者:9人・要医療者:103人:2月受診分まで) 糖尿病重症化予防に向けた働きかけ実施者数(啓発資料の送付:955人・ハイリスク者への個別支援:7人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	100	自立訓練	障害福祉課	地域生活を希望する障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を行います。	利用者数:延 742 人	継続				●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	101	障害者虐待 防止対策支 援	障害福 祉課	障害者虐待防止センターにて、 養護者、福祉施設従事者、使用 者による虐待に関する相談や通 報の受付、啓発活動を行いま す。地域における関係機関等の 協力体制を図り、障害者虐待の 未然防止、早期発見、養護者支 援など、迅速な対応やその後の 適切な支援を行います。	地域の様々な支援機関と連携し、 障害者虐待の未然防止、早期発 見、迅速な対応やその後の適切 な支援を実施しました。	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	102	地域活動支 援センター 事業	障害福 祉課	・活動支援型:創作的活動、生産 活動、社会との交流促進、食事・ 入浴等の日常生活における便宜 の供与、機能訓練・社会適応訓 練等。 ・相談支援型:創作的活動、生産 活動、社会との交流促進、福祉 サービス・社会資源を活用するた めの支援、施設や病院から地域 に戻るための支援、ピアカウンセ リング、権利擁護のための援助、 自立支援協議会の運営、障害当 事者活動の育成、地域住民ボラ ンティアの育成、啓発活動等。 (地域活動支援センタークム、サ ポートセンターる〜ぷに委託)	・活動支援型:延 181 人 ・相談支援型:延 11,798 人 障害者が地域において自立した日 常生活や社会生活を営むことが できるよう、必要な便宜の供与を行う ことができました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	103	介護保険制 度等の啓発	長寿社 会政策 課	介護保険制度パンフレット等の 作成・配布、地域説明会の開催 などにより、介護保険制度等の 啓発を行います。 パンフレット「やさしい介護と予 防」に市民健診など、健康に関す る事業を掲載しています。	介護保険制度パンフレット「やさ しい介護と予防」に市民健診など、健 康に関する事業について掲載。 ・発行部数:20,000 部 ・設置・配布先:市役所及び出張 所、地域包括支援センター、市立 豊中病院、校区福祉委員会等 地域説明会の開催数: 10 回	継続				●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)				
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上			
7 健康	104	地域包括支 援センター 運営支援・ 管理業務	長寿安 心課	地域包括支援センターの運営に 関し、各センターの連絡調整 や情報共有、必要な支援を行い 「地域包括ケア体制」の構築を図 ります。	「地域ネットワーク部会(高齢部 会)」を通じた圏域におけるネット ワークづくりや、「虹ねっと」を通じた 医療と介護の連携など、地域包括 ケアシステムの構築を図りました。	継続										●	●	(3)休養・こ ころの健 康		
7 健康	105	介護予防地 域教室事業	長寿安 心課	地域住民の心身の健康の保持と 生活の安定のために、必要な援 助を行い、保健医療の向上・福 祉の増進を包括的に支援しま す。	地域住民の心身の健康の保持と 生活の安定のために、地域健康教 室を実施しました。 地域教室開催回数:83回	継続											●	●		
7 健康	106	ぬくもりサロ ンとよなか事 業	健康推 進課 (旧長寿 安心課)	営業開始前の公衆浴場を開放 し、健康体操やレクリエーション などのプログラムを行い、参加者 は100円で入浴できます。	新型コロナウイルス感染症の5類 への移行に伴い、実施回数が増加 しました。健康体操やレクリエーシ ョンなどのプログラムの実施によ り、健康の保持や介護予防につな がりました。 ・実施回数:66回 ・参加者数:延665人	継続											●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康	
7 健康	107	街かどデイ ハウス事業 運営補助	健康推 進課 (旧長寿 安心課)	要支援・要介護認定を受けてい ない高齢者に介護予防サービス を提供する住民参加型非営利団 体等に対し、運営費補助等の補 助金を交付します。(事業内容: 健康チェック、健康体操、筋カ トレーニング等の介護予防活動、 給食、レクリエーション等の日 常生活向上に資する事業)	各街かどデイハウスが工夫を凝ら し、講座の開催など意欲的に活動 しました。要介護・要支援認定を受 けていない高齢者の生きがいが づくりと介護予防に寄与しまし た。 延利用人数:8,836人 延利用時間:41,382時間	継続												●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)			
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上		
7 健康	108	家族介護者 交流事業	長寿安 心課	家族介護者を一時的に介護から解放するため、宿泊旅行などを通じ介護者相互が交流しながら元気回復を図ります。	家族介護者交流事業を実施することで、家族介護者の交流や元気回復を図りました。	完了 ・ 廃止								●	●	●	●	(3)休養・こころの健康	
7 健康	109	認知症高齢者家族交流会・家族教室	長寿安 心課	認知症高齢者等を介護している家族介護者に対し、その介護疲れやストレスを軽減することを目的に介護に関する教室の開催や家族間の情報交換等の交流会を開催し、家族介護者の負担の軽減を図ります。	交流会や家族教室を開催することで認知症高齢者等を介護している家族介護者の交流や情報交換につなげ、介護者の負担軽減を図りました。 現地開催:12回 参加者数:244人	継続									●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康
7 健康	110	二次救急医療対策事業	保健安 全課	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田市・豊能町・能勢町)における二次救急医療体制の円滑な運営および整備を図ります。	救急告示病院21病院による病院群輪番制事業を実施しました。また、救急告示病院のうち小児科を標榜する5病院による小児医療支援事業を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	111	豊能広域子ども急病センター負担金	保健安 全課	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田市・豊能町・能勢町)における休日夜間等における小児一次救急の拠点としての豊能広域子ども急病センターの円滑な運営を行います。	豊能圏域における休日夜間等における小児一次救急の拠点としての豊能広域子ども急病センターの円滑な運営を行いました。	継続		●	●										

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
7 健康	117	難病事業 (地域ケアシ ステムの構 築)	医療支 援課	医療・保健・福祉等の関係機関 と、連携会議や、研修会を通し て、機関相互の連携を深め、難 病患者支援システムの質の向上 に努めます。	・難病事業支援対策会議事務局会 議、難病事業検討会議を実施しま した。 ・北部地域の保健所(池田・吹田 市・豊中市)で大阪北部地域神経 筋難病ネットワーク会議および研 修会を開催しました。 ・医療機関との連携として、神経内 科クリニックと連携会議を開催しま した。 ・関係機関向け研修会 を2回開 催しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	118	難病事業 (医療費助 成)	医療支 援課	指定難病等の医療費助成事業 の申請受付事務を行います。	新規申請:633件 変更申請:950件 更新申請:3,464件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	119	地域保健医 療等申請受 付進達業務	医療支 援課	肝炎医療費助成、石綿健康被害 救済給付、被爆者援護事業に係 る申請受付進達業務を行いま す。	肝炎医療費助成:348件 石綿健康被害救済給付:2件 被爆者健康診断受診者:第1回(6 月)対象者209人中36人、第2回 (10月)対象者206人中30人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	120	感染症予防 事業	健康危 機対策 課	(普及啓発)HIVなどの性感染症 やその他の感染症などについて、 予防や治療に必要な正しい 知識の普及啓発を行います。 (検査・相談)感染症の予防・治 療などについて、医師・保健師が 相談に応じます。(HIV・梅毒や風 疹抗体検査を実施しています。) (発生時対応)感染症発生時、患 者や接触者の状況を把握し、感 染拡大を防ぐための対応を行いま す。	HIV/AIDS 啓発については6月検 査普及週間、12月世界エイズデー に保健所 SNS に啓發文掲載やロ ビー展示、阪急豊中駅前、千里コ ラボ前の横断幕掲出、市内関係機 関・阪急・北大阪阪急の駅の啓発 ポスター掲示。 電話・来所相談:419人 HIV・梅毒即日抗体検査:24回、受 検者262人 風しん抗体検査:1,313件 新型コロナウイルス感染症対応: 3,831人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	121	結核予防事 業	健康危 機対策 課	(普及啓発)結核の予防ならびに 結核の早期発見と治療に必要な 正しい知識の普及啓発を行いま す。 (患者支援)結核患者等に医療 費公費負担の申請、療養相談、 日常生活について医師や保健師 などが相談に応じます。家族・接 触者への健診を行うことで結核 のまん延防止に努めます。	結核予防週間に市役所や市内私 鉄各駅に啓発ポスターの掲示。市 内医療機関や薬局、高齢者介護施 設に啓発チラシを配布しました。 家族・接触者健診:家族45人、接 触者166人 患者療養支援:電話・面接・訪問 1,156人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	122	風しん予防 接種費用助 成事業	健康危 機対策 課	赤ちゃんの先天性風しん症候群 予防のため、妊娠を希望する女 性やその配偶者等に対して、風 しん予防接種の費用の一部を助 成します。	助成者数:945人	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	123	予防接種関 連事業	健康危 機対策 課	感染症の発症及び蔓延を予防す るための予防接種の実施、及び 予防接種事業を円滑に遂行す るため啓発活動などを行います。	【子どもの定期接種】 ワクチン名:延接種者数(接種率) ・ロタウイルス:6,797人(97.3%) ・B型肝炎:8,694人(99.4%) ・小児用肺炎球菌:11,751人 (99.9%) ・Hib:11,748人(99.9%) ・三種混合:2人(0.0%) ・四種混合:12,523人(106.1%) ・不活化ポリオ:4人(0.0%) ・BCG:2,857人(98.0%) ・麻しん風しん(MR):6,395人 (95.1%) ・麻しん:1人(0.0%) ・風しん:1人(0.0%) ・水痘:5,724人(93.5%) ・日本脳炎:13,994人(97.1%) ……特例対象者接種者数644人含 まず ・二種混合:2,811人(71.5%) ・HPV(子宮頸がん予防):6,137人 (21.4%)……キャッチアップ接種対象 者含む 【高齢者の定期接種】 ・高齢者用肺炎球菌:2,933人 (18.2%) ・インフルエンザ:57,097人 (54.4%) 【啓発活動等】 各種SNS、市広報 誌、個別案内通知送付、研修会参 加等	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	124	健康被害補償	健康危機対策課	定期予防接種及び特例臨時接種による健康被害救済事業	定期予防接種及び特例臨時接種による健康被害が生じた方に医療費や障害年金など、健康被害補償を実施しました。 【令和5年度給付実績】 医療費14人、医療手当14人、障害年金1人、介護加算1人、遺族年金1人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	125	健康手帳の交付	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	健康診査の受診者や健康相談等を受けた人に対し、健康手帳を配布します。 平成30年度以降は、市ホームページに厚生労働省の健康手帳を掲載して必要時ダウンロードする形式に変更。	市ホームページに厚生労働省の健康手帳を掲載して必要時ダウンロードする形式	継続							●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
7 健康	126	健康教育 (成人保健)	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	健康に関する講座など教育事業。 出前講座・健康づくり推進員主催講座・老人会・地域のサロンなどに専門職(保健師・歯科衛生士・栄養士)が出向き啓発を行います。 職種により健康・運動・口腔・栄養などの内容で実施しています。	53回、1136人	継続					●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康
7 健康	127	健康相談 (成人保健)	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	健康に関する相談事業。 電話や面接などで専門職(保健師・歯科衛生士・栄養士)が相談に応じます。	700回 1807人	継続				●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (6)歯や口 の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上	
7 健康	128	訪問指導事業(成人保健)	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	健康に関する訪問指導事業。専門職(保健師・歯科衛生士・栄養士)による生活習慣病予防や介護予防などの指導を行います。	寝たきり、閉じこもり、生活習慣病の要指導者等に訪問指導を実施延11件、実人数8人	継続						●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (6)歯や口の健康
7 健康	129	公害健康被害保健福祉事業	保健安全課	公害被認定患者に係る知識普及、保健指導等を行います。	・インフルエンザ予防接種費用助成:51件、135,080円 ・家庭療養指導:126件	継続							●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
7 健康	130	公害健康被害補償業務	保健安全課	公害被認定患者に係る認定の更新及び等級の見直しや、医療費についての診療報酬明細書の審査、また補償給付費の支給事務を行います。	認定審査会:9回(新規審査0件、更新審査38件、等級見直し審査93件) 診療報酬審査会:12回(審査レセプト1,877件)	継続							●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
7 健康	131	市民健康診査	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	市民への健康診査を実施。(内容)身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・医師診察	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 受診者数:2,183人	継続							●	●	●	●	●	
7 健康	132	がん検診	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました 受診者数:22,292人(大腸がん)・4,017人(胃がん)13,647人(肺がん)・6,017人(乳がん)・11,011人(子宮がん)・8,833人(前立腺がん)。	継続				●	●	●	●	●	●	●			

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
7 健康	133	骨粗しょう症 検査	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	市民(女性)への骨密度測定を実施。	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別骨密度測定を実施しました 令和5年度受診者数:3,370人	継続				-	-	-	●	●	●	●	
7 健康	134	特定健康診 査・特定保 健指導	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	市の国民健康保険加入者対象の健康診査および保健指導。健診の内容は市民健診と同様。集団健診時には、看護師が「高血圧」「高血圧者」、「たばこ」(喫煙者)、「アルコール」(飲酒ありの人)のチラシを配布しています。平成29年度より特定保健指導を委託実施しています。	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 特定健診受診者数 12,032人、受診率 26.8%(法定報告より) 令和5年度特定保健指導(終了者数):計 234人 <内訳>動機づけ支援 215人、積極的支援 19人(法定報告より)	継続						●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (4)たばこ (5)アルコール・薬物	
7 健康	135	糖尿病性腎 症重症化予 防事業	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	Ⅱ型糖尿病で糖尿病性腎症病期2~3期の対象に新規透析に至らないよう病態を維持、改善できるように主治医の指示の下、栄養指導を主とした生活習慣改善指導や療養支援を実施しています。	医師会と連携し実施しました。保健指導プログラム参加者13名。未治療者及び治療中断者への受療勧奨実施しました。	継続						●	●	●		(1)栄養・食生活	
7 健康	136	ヒアリングフ レイル事業	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	ヒアリングフレイルに関する啓発、聴こえのチェックを含め予防イベントの実施、耳鼻科・補聴器専門店、ST等関係機関と連携したフォローアップ体制の構築を進めています。	主催イベント(3会場8回)、他部署イベント、介護予防センターにてヒアリングチェックを602名に実施し、とよなか市民健康展では講演会も実施しました。また、耳鼻科をはじめとする関係機関と連携し、地域でのフォローアップ体制の構築に取り組みました。	継続				●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)			
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上		
7 健康	137	フレイル処方箋事業	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	後期高齢者医療健診での質問票(フレイルチェック)を活用し、フレイル処方箋というツールを用いて、医療機関が把握する介護予防が必要な高齢者を地域(包括)につなぐ取組みをしています。	協力医療機関を24機関に拡大し、計152名に処方箋を発行し、地域支援につなげました。	継続												●	
7 健康	138	薬局 de フレイルチェック事業	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	市内87ヶ所の健康情報拠点薬局と連携し、サイネージを活用したフレイルチェックによる市民啓発を実施しています。	有効回答815件を実施しました。薬剤師会と連携し、サイネージやチラシを活用したフレイルチェックおよびフレイル予防啓発に取組みました。	継続				●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	139	妊産婦健康診査	おやこ保健課	妊産婦の健康管理として母子健康手帳の交付時などに受診券を発行し、かかりつけ医にて個別健診を行います。 平成29年10月1日から産婦健診を実施。	妊婦健診 ・受診数:延37,064件、受診率:99.0% 産婦健診 ・受診数:延5,153件、受診率:92.1%	継続	●												(8)子育て・子育て
7 健康	140	母子健康手帳の交付	おやこ保健課	母子健康手帳の交付の機会を通じ、すべての妊産婦等と面接をすることにより個々の妊婦が持つ不安や悩み、喫煙や飲酒などを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介等の援助を行います。(妊婦相談、父親向け小冊子やマタニティーパッチ交付)	妊娠届出数:2,915人	継続	●												(4)たばこ (5)アルコール・薬物
7 健康	141	両親教室	おやこ保健課	初めての妊娠を迎える妊婦とパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について学び、意見交換をします。助産師会に委託しています。	オンライン型、来所型で開催	継続	●												

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	142	乳幼児健康 診査	おやこ保 健課	乳幼児の疾病や障害の予防や 早期発見・治療につなげるなど 乳幼児の健康の保持増進とその 家族の不安解消や必要な支援に つなげるため、乳幼児に対して 健診を行います。 また、職員のスキルアップを図る ため従事者研修も開催します。	【集団健診】 4か月児健診受診率:97.2% 1歳6か月児健診受診率:97.4% 3歳6か月児健診受診率:95.9% 【個別健診】 乳児一般健診受診率:83.7% 乳児後期健診受診率:90.2%	継続		●									(1)栄養・ 食生活 (6)歯や口 の健康
7 健康	143	二次健診	おやこ保 健課	疾病や障害の早期発見・治療へ つなげるとともに、乳幼児の健全 育成をめざすため、医師や心理 相談員による二次健診を行います。 (にこりちゃん歯科健診、医 師クリニックなど)また、乳幼児健 診や二次健診の結果、精密検査 が必要な乳幼児に受診票を発行 し、医療機関の受診を促します。 (乳幼児精密健康診査など)	にこりちゃん歯科健診:中止 医師クリニック受診率:85.9% 療育クリニック受診率:100.0% 心理相談受診率:90.9%	継続		●									(1)栄養・ 食生活 (6)歯や口 の健康
7 健康	144	相談(母子 保健)	おやこ保 健課	妊産婦・乳幼児の保護者等の電 話や来所による相談に対して、 保健師・栄養士・歯科衛生士・助 産師等が応じます。また、健診後 に育児状況などの確認が必要と 思われる対象者に対し、保健師 等が電話による保健指導を行いま す。身体障害や小児慢性特定 疾病・高度医療などの児、養育 医療申請者を含む未熟児等とそ の家族の電話や来所による相談 に保健師が応じます。	妊娠出産子育て相談窓口 ・相談件数:延24,552件	継続	●	●	●								(1)栄養・ 食生活 (6)歯や口 の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上		
7 健康	145	訪問指導事業(母子保健)	おやこ保健課	安心して妊娠出産を迎え育児をスタートするために妊産婦や新生児に訪問を行い、家庭の状況に合わせた必要な保健指導を行います。(妊産婦新生児低出生体重児訪問指導等) 未熟児や身体障害児・小児慢性特定疾病や高度医療児等とその家族に対して訪問を行い、家庭の状況と障害の状況に合わせた必要な保健指導を行います。	訪問件数:実 5,058 件、延 6,702 件	継続	●	●	●(小児慢性等)									
7 健康	146	アレルギー講演会、専門相談	おやこ保健課	ぜん息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー症状で困っている15歳未満の児の保護者に医師・看護師・栄養士が相談に応じ、正しい情報提供を行います。(アレルギー講演会・アレルギー専門相談) 乳幼児健康診査時に、アトピー性皮膚炎・ぜん息等の家族歴、有症状児に保健指導を行います。(アレルギー素因スクリーニング)	アレルギー講演会…実施回数4回 受講者数54人 アレルギー専門相談…実施回数8回 参加者数:延48人	継続	●	●	●									

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上	
7 健康	147	母子医療費 助成事業	おやこ保 健課	国庫補助(負担)事業である小児慢性特定疾病医療費助成制度、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育給付事業、市独自事業である不妊症治療費等助成事業、不育症治療費等助成事業(検査のみ国庫補助事業)を実施しています。	・小児慢性特定疾病医療費助成事業申請者数:416人 ・未熟児養育医療給付事業申請者数:68人 ・結核児童療育給付事業申請者数:0人 ・不妊症治療費等助成事業:823人 ・不育症治療費等助成事業申込数:17人	継続	●	●	●	●	●	●						
7 健康	148	思春期教育	おやこ保 健課	主に中学3年生等を対象に、性感染症や予期せぬ妊娠などをテーマにお話します。	1校 121名実施	継続			●									
7 健康	149	健康づくり推 進員会事業	健康推 進課 (旧コロ ナ健康 支援課)	市が行う保健福祉等に関する事業を市民の立場から普及啓発を行います。	健康づくり推進員会 ・校区数:7校区、推進員数:58人 校区健康教室 ・実施回数:29回、参加者数:499人 校区健康づくりサポート事業 ・実施回数:88回、参加者数:5,226人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)			
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上		
7 健康	150	老人医療費 助成事業	保険給 付課	平成30年3月31日時点での 老人医療費助成対象者に対し 医療費の一部を助成します。 対象者の健康の保持及び福祉 の増進を図る事業。 ※平成30年度から福祉医療再 構築により廃止。令和3年3月 末までは経過措置として実施。	件数:0件(過誤含む) 助成額:36,595円 ※平成30年度から福祉医療再 構築により廃止(令和3年3月 末をもって経過措置期間終了)。令和2 年度以前分の請求に対し支払いを 実施しました。	継続										●	●		
7 健康	151	重度障害者 医療費助成 事業	保険給 付課	重度身体障害者などに対し医療 費の一部を助成します。 重度身体障害者などの健康の保 持及び福祉の増進を図る事業。	件数:196,719件 助成額:767,032,546円	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	152	保健事業 (疾病予防 費)	保険給 付課	人間ドック・脳ドックの費用の7 割を助成します。また、市民健康 展において骨粗しょう症予防のた めの骨密度測定及び保健師によ る生活指導を行います。 国民健康被保険者の健康の保 持・増進を支援するための事業。 (骨密度測定については18歳以 上が対象)	人間ドック:1,907件 脳ドック:158件 セット:874件	継続						●	●	●	●	●	●		
7 健康	153	環境学習の 推進	ゼロカー ボンシテ ィ推進課	ESDリソースセンターWEBによ り、豊中市内の、健康づくりに寄 与する店舗などを紹介していま す。	廃止	完了 ・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ② (1)栄養・ 食生活	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	154	青年の家青少年交流文化館いぶき主催事業	社会教育課(青少年交流文化館いぶき)	青少年に学習機会や主体的な活動の場を提供します。	自習室や高校生以上のバンド活動、高校生等の活動成果の発表の機会などを提供しました。 参加者数:延 11,185 人 参加校数等:延 34 校 8 団体	継続		●	●	●	●	●					
7 健康	155	公民分館事業	中央公民館	公民分館が実施する文化祭・体育祭や各種講座、分館だよりの発行や市ホームページを活用した取組み内容の発信など、分館活動全般への支援を行います。	体育祭を、41 分館中 32 分館が実施し、24,346 人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	156	課題別講座	中央公民館	環境学習事業、健康づくり推進事業、人権啓発関係事業などを開催します。	「感染症対策のコツと市販薬の使い方」など健康づくり推進事業を 10 講座・16 回実施し、266 人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	157	次世代育成講座	中央公民館	次世代育成に係る講座や講演会を実施します。	「列車の運転手になってみよう」ほか、次世代育成講座を 41 講座・98 回実施し、2,435 人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
7 健康	158	図書館活動・すべての人への資料提供事業	読書振興課	暮らしの課題解決支援サービスの一つとして、岡町図書館に医療・健康情報コーナーを設置し、市民の身近な施設、図書館において、健康に関する情報提供を行っています。また医療や健康に関する講座、健康レクチャーを関係各課と連携し実施するとともに、関連の講座で資料の貸出やパスファインダーによる情報等を提供しています。	認知症サポーター養成講座を長寿安心課、豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催(千里・東豊中・野畑・庄内・岡町図書館各1回)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ②

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
7 健康	159	子どもをとり まく読書環境 整備の取り 組み	読書振 興課	図書館職員による読み聞かせと保健師によるお話や育児相談を行う「すくすくあかちゃんタイム」や図書館職員による読み聞かせと歯科衛生士による子どもの歯の健康に関するお話をを行う「食育コラボ～みんなでは・は・は」など、子どもの体や健康に関する事業を実施。成人向け「みんなでは・は・は」では歯科衛生士による口腔機能の講座と、図書館職員による関連本の紹介・展示を行います。	「すくすくあかちゃんタイム」では0歳児とその保護者を対象に、図書館職員による読み聞かせと保健師による健康教育・相談を行いました。(岡町・庄内・千里・野畑・東豊中・服部・高川図書館各1回) 「食育コラボ～みんなでは・は・は」おおむね0～3歳の子どもとその保護者を対象に、図書館職員による絵本のよみきかせと、歯科衛生士による子どもの歯の健康に役立つお話をしました。子どもの歯や口のことや相談したいことや聞いてみたいことがある方向けに、個別の質問の時間も設けました。 「食育コラボ～みんなでは・は・は」おおむね0～3歳の子どもとその保護者を対象に、図書館職員による絵本のよみきかせと、歯科衛生士による子どもの歯の健康に役立つお話をしました。子どもの歯や口のことや相談したいことや聞いてみたいことがある方向けに、個別の質問の時間も設けました。	継続		●				●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	169	学校配当	学務保 健課	小学校および中学校の保健室で使用する医薬材料やプール薬品の配当を行い、学校の保健環境の向上を図ります。	小中義務教育学校に対して、医薬材料費を配当しました。	継続			●								
7 健康	170	修学旅行等 付添看護師 派遣事業	学務保 健課	修学旅行等泊を伴う行事において、付添看護師派遣の助成事業を行い、子どもの健康管理及びけが・疾病への対応を行うことにより児童生徒の安全を確保します。	派遣要望のあった小中義務教育学校53校に対し、延べ98人の付添看護師への謝礼金及び旅費の執行により助成事業を行いました。	継続			●								
7 健康	171	各種負担 金・補助金 (保健振興 費)	学務保 健課	豊中市学校保健会総会・専門委員会研修会・豊中市中学校体育連盟の充実発展に向け、開催・指導調整を行います。	豊中市学校保健会に対し、補助金交付要綱に基づき、研修会及び啓発・活動関係経費として補助金交付を行いました。	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	172	小中学校環 境衛生	学校施 設管理 課	小学校および中学校の環境衛生の向上を図るため、各種学校環境衛生検査を実施し、適切な環境の維持に努めます。	学校環境衛生基準に基づき、飲料水・貯水槽外観検査・プール水質検査・教室の照度及び空気検査を学校薬剤師により実施しました。	継続			●								
7 健康	173	図書活動	社会教 育課(青 少年交 流文化 館いぶ き)	日曜日のほんのひろばにおいて図書の貸し出し自由閲覧などを通して、小学生および高校生年代等に対して実施。また読み聞かせや簡単な遊びを通して、子どもたちの創造性をはぐむことをめざします。	ほんのひろば:年間247回実施 つくってあそぼ:39回開催 いぶき育みサロンころころ:9回開催 図書活動の延利用人数:8,275人	継続		●	●	●							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	177	育児支援家 庭訪問事業 こんには 赤ちゃん事 業	こども支 援課	児童の養育支援が必要でありなが ら、自ら支援を求めていくこと が困難な状況にある家庭を訪問 して育児に関する相談や助言等 の支援を行います。 生後4か月までの乳児のいる全 家庭を訪問し、子育て支援に関 する情報提供を行うとともに、親 子の心身の状況や養育環境等 の把握に努め相談や助言等の 支援を行います。	育児支援家庭訪問:205件、592回 こんには赤ちゃん訪問:訪問対 象者2,958人	継続	●	●			●	●	●	●	●	●	
7 健康	178	児童発達支 援・放課後 等デイサー ビス事業(児 童発達支援 センター)	おやこ保 健課	小集団親子教室においては、子 どもの発達特性にあった関わり を通して人や物、遊び等の興味 を育てます。また、保護者の子ど もの育ちや特性の気づきを促す とともに適切な関わりについて支 援します。親子通所においては、 人間関係の土台作りや基本的な 生活習慣の獲得等を支援しま す。	親子通所契約児童数 30人 小集団親子教室契約児童数 26 人 放課後等デイサービス契約児童数 1人	継続		●	● (小学 校2年 生まで)								
7 健康	179	診察・看護・ 訓練	おやこ保 健課	障害や発達に課題のある子ども の心身機能の医学的な見立てを 行うことにより、医学的リハビリテ ーションの実施や専門医療機関 の紹介等適切な治療につなげて いきます。	医師の診療及び医学的リハビリテ ーション(理学療法・作業療法・言 語聴覚療法)、発達検査等を実 施しました。 医学的リハビリテーション利用者数 146人	継続		●	●	● (原則18 歳まで)							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)		
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	180	児童虐待相 談事業	こども安 心課	児童虐待の通告及び相談の受 理、調査、支援の実施。	児童虐待相談件数(人):1,426人	継続		●	●		● (18歳未満)							
7 健康	181	子どもを守る 地域ネットワ ーク	こども安 心課	児童虐待予防・発見・早期支援 のための関係機関の連携・協力 体制の確立。	代表者会議:1回 実務者会議:17回(運営会議を含 む) ケース会議:142回 実施	継続	●	●	●		● (18歳未満)							
7 健康	182	重層的支援 体制整備事 業	こども支 援課	地域の子育て支援センターを統 括する中核的な施設として、子ど もの視点に立った子ども施策の 企画調整、子育て・子育て情報 の受発信や相談、子育て講座、 地域の子育てを支援する人材の 育成等を行ない、さまざまな子育 ち・子育て支援活動をサポートし ます。 食育講座なども行っています。	・講座 7回 ・連続講座(8回連続・3クール、6 回連続・3クール、4回連続・2ク ール、3回連続・2クール) ・出前講座 5回	継続	●	●				●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動
7 健康	183	地域子育て 支援センタ ー事業	こども事 業課	地域の子育て支援の拠点施設と して市内16か所・連携園10か 所において、育児相談、園開放、 各種講座の開催し、地域の交流 の場の提供を行います。また、子 育て関係機関・団体と連携のもと 地域の子育てネットワークづくりに 取り組みます。	実施数:12,784回 延べ参加組数:31,095組 延べ参加人数:66,791人	継続	●	●				●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ① (1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康 (7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	184	放課後こども クラブ運営	学び育ち 支援課	放課後、帰宅しても保護者が仕事などで家庭に不在の市立小学校1年生～4年生(支援学級在籍児童及び本市に居住する支援学校在籍児童は6年生)までの児童に、遊びや学習などを通じて、自主的かつ自発的な生活態度や習慣を養うために必要な保護及び指導を行い、児童の健全育成を図ります。	令和5年5月1日の在籍数: 4,857人 市内39小・義務教育学校すべてで実施しました。	継続			●								
7 健康	185	私立幼稚園 振興助成金	こども事 業課	1.私立幼稚園振興財団の実施する幼児教育の向上のための事業補助を行います。 ①特色ある幼稚園教育 ②尿検査 ③教職員研修 ④園児診察料 ⑤連合会事業 2.各私立幼稚園が実施する幼児教育の充実および子育て支援のための事業補助を行います。 「地域に開かれた幼稚園づくり事業」 3.各私立幼稚園で障害のある幼児を受け入れのためにかかる費用の補助を行います。 「障害児保育助成金」	豊中市内の私立幼稚園(9園)に対し、補助を実施しました。	縮小		●			●	●	●				総合的な 取り組み ① (1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康 (7)健康の 維持・増進
7 健康	186	こどもの健康 管理	こども事 業課	児童の健康増進、園内の保健環境の向上を図るよう努めています。保護者への啓発も行っています。	内科・歯科・眼科・耳鼻科検診や尿検査を実施し、児童の健康増進に努めました。また、照度検査・水質検査・空気検査・手洗い検査等を実施し、園内の保健環境の向上を図るよう努めました。	継続		●			●	●	●				(6)歯や口 の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	187	研修・会議 関係事業	こども事 業課	豊中市の教育・保育の内容充 実・向上のために研修会を行いま す。研修では、食育・運動等を テーマとしたものも開催します。	教育・保育内容や障害児保育等多 岐にわたるテーマで年間28回の 研修を実施し、延べ1,471人の参 加がありました。	継続		●				●	●	●			(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動
7 健康	188	助産制度	子育て 給付課	生活保護受給等の経済的な理 由で入院出産ができない人を対 象に、指定する病院で出産でき るものです。	随時受付 入所者数:16人	継続	●										
7 健康	189	子ども医療 費助成事業	子育て 給付課	子どもに対し医療費の一部を助 成します。 安心して医療を受けることができ る環境を整えることにより次世代 を担う子どもたちの保健の向上と 健やかな成長を支援する事業で す。	(医療費) 件数:1,001,303件 助成額:1,928,957,187円 (入院時食事療養費) 件数:3,688件 助成額:19,527,610円	継続		●	●	●							
7 健康	190	ひとり親家庭 等医療費助 成事業	子育て 給付課	ひとり親家庭等に対し医療費の 一部を助成します。 ひとり親家庭等の生活の安定と 児童の健全な育成を支援する事 業です。	件数:79,831件 助成額:198,956,320円	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合 ①	191	地域交流事 業	人権政 策課 人権平 和センタ ー豊中	様々な地域の交流事業を促進 し、共に生きる地域社会の実現 を地域の機関・団体等と協働して 進めています。	夏まつり関係 ・夏まつり準備委員会の話し合い の結果中止 人権まちづくりフェスタ関係 ・第21回”ひと・まち・であい”人権 文化のまちづくりフェスタ 2月26日~3月3日 サークル育成関係 ・実施回数:790回、参加者数:延 7475人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
総合①	192	相談及び人権平和啓発事業	人権政策課 人権平和センター豊中	<p>人権相談や総合生活相談事業、人権及び非核平和に関する生涯学習事業、高齢者の生きがいづくり事業などを推進します。</p> <p>人権相談 ・開設日:毎週月～金 9時～17時 ・開催場所:人権平和センター豊中 ・相談件数:延 66 件</p> <p>総合生活相談 ・開設日:毎週月～金 9時～17時 ・開催場所:人権平和センター豊中 ・相談件数:延 189 件</p> <p>啓発講座 ・実施回数:12回、参加者数:延 474 人 情報紙の発行 ・発行回数:2回、発行部数:10,000 部</p>	<p>世代間交流事業 ・実施回数:9回、参加者数:延 108 人 ほっとス ・実施回数:45回、参加者数:延 528 人 音読講座 ・実施回数:11回、参加者数:延 187 人 トークマインド ・実施回数:11回、参加者数:延 62 人</p>	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合①	193	消費者活動 支援業務	くらし支 援課	消費者団体について、登録制を 実施し、定例会の運営や事業(リ ュースバザー・くらしかん祭り・講 座等)を市と協働で行うことによ り、活動の促進支援を図っていま す。また、使用申込を一般申込 の3か月前から6か月前に優遇 し、また「生活情報ひろば」を活 動・交流の場として提供して活動 の支援を行っています。	登録グループ8団体	継続					●	●	●	●	●	●	
総合①	194	レクリエーシ ョン大会	豊中市 社会福 祉協議 会	体操・ゲーム等のレクリエーショ ンを行い、介護予防活動の機会 として活用を図ります。	実施回数:1回 参加者数:146人	継続									●	●	(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (7)健康の 維持・増進
総合①	195	大会開催事 業	豊中市 社会福 祉協議 会	ゲートボール大会・囲碁大会・将 棋大会・謡曲大会等を開催しま す。	ゲートボール大会…78人(2回開 催) 囲碁大会…87人(2回開催) 将棋大会…91人(2回開催) グラウンドゴルフ…136名(1回開 催) 謡曲…86人(2回開 催) 健康ウォークラリー…94人 カーリンコン大会…190人	継続									●	●	(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (7)健康の 維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合①	200	青少年自然の家施設運営管理	社会教育課	市内の青少年を対象に、自然とのふれあい、人とのふれあいを通じて、自主性、協調性、創造性を養い、友情を培う場とします。 (指定管理者に委託実施)	小学生を対象に、野外遊び、ウォークラリーなどの体験活動事業、施設の貸し出し等を行いました。 ・利用団体数:343 団体 ・利用者数:13,433 人 ・主催事業数:18 事業	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	201	螢池北青少年運動広場施設運営	社会教育課	青少年のスポーツ及びレクリエーション活動の促進、青少年を中心とした交流の機会を提供します。	独占使用の承認を行いました。 ・利用回数:242 回 ・利用者数:14,649 人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合①	202	公民館登録グループ支援	中央公民館	公民館登録グループに対して活動場所の確保や、公民館まつり、グループ体験講習会など活動成果の発表の場を提供するとともに、教養の向上、生きがいづくりを支援します。	4 公民館で「囲碁の対局レッスン」などのグループ体験講習会を 73 講習会・91 回実施し、482 人が参加しました。	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進
総合①	203	花畑開放	産業振興課	市内の農地にレンゲの種をまき、開花時に市民が自然とふれあう場の提供及び小学校等の体験学習の場としてレンゲ畑を開放。	延べ 17 団体、926 人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	204	重層的支援体制整備事業	こども支援課	子育て関係機関や団体との連携を図り、身近な日常的なかかわりの中で、子育て支援を行います。小学校区ごとに、地域子育て・子育て支援ネットワーク校区連絡会を開催します。	地域福祉ネットワーク会議(こども部会)校区連絡会を全 41 校区で開催しました。	継続	●	●				●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
総合①	214	地域連携事業	地域連携課	地域活性化につながる地域連携事業を実施します。	東部地域で「心と体の音楽遊び」など地域連携事業を3講座・22回実施し、539人が参加しました。	新規	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合②	215	くらしのノート事業	くらし支援課	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成し、学校現場で活用してもらい、消費者教育を推進しています。小学生用には豊中市食育推進計画等を掲載し、健康な食生活について啓発しています。	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成しました。(小学校 4,200冊、中学校 4,200冊)	継続			●								(1)栄養・食生活
総合②	216	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及啓発	健康推進課 (旧コロナ健康支援課)	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発を行っています。野菜たっぷりや、エネルギー控え等のヘルシーメニューの提供や、健康と環境にやさしい「ヘルシーオーダー」の実施等を推進しています。	市ホームページに「うちのお店も健康づくり応援団の店」及び「ヘルシー外食コンテスト2023」の記事を掲載するなど普及を呼びかけました。新規登録店舗数 0店舗 累計店舗数 497店舗	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	223	安全安心対策事業	公園みどり推進課	公園施設のバリアフリー化及び改築・更新。	8公園においてバリアフリーに配慮した園路改修や水飲みの置換え、遊具更新を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	224	公園整備・小改良事業	公園みどり推進課	公園施設の改修。	11公園において施設の改修等を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	225	公園維持管理事業	公園みどり推進課	公園樹木の剪定、除草など公園の維持管理。	公園の除草(約3回/年)清掃(1回/週)等や公園施設の修繕を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	226	開発許可制度	公園みどり推進課	開発事業者と帰属公園設置についての協議を行います。	開発許可により新規に設置された公園はありませんでした。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	227	みどりの交流会運営事業	公園みどり推進課	市民との協働により、地域での花だん活動や小学校等での「みどりのカーテンづくり」を支援するとともに、各種緑化啓発イベントを開催するもので、活動の機会のほか、潤いや安らぎ、憩いの場を提供しています。	花苗の配布(9,002株) みどりのカーテンづくりの支援(53団体) みどりのフォーラムの開催(参加者45人) みどりの交流会の開催(2回、参加者323人) みどりのつどいの開催(3回、参加者73人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合②	228	緑化推進事業	公園みどり推進課	公共施設の緑化、自治会等が取り組む緑化活動への資材等の提供などを行うもので、活動の機会のほか、潤いや安らぎ、憩いの場を提供しています。	市民協同緑化樹の配付(3,319本) 生垣緑化助成金の交付(0件、0本) 沿道緑化助成金の交付(4件、9本)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	233	自然環境啓発事業	公園みどり推進課	自然環境啓発に関するイベントの開催などを行っています。その取組みの一つとして、自然観察会及び自然体験で学ぶ環境学習を実施しており、健康づくりに寄与しています。	自然観察会の実施(4回、参加者:100人) 自然体験で学ぶ環境学習の実施(6回、参加者139人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合②	234	自然環境保全事業	公園みどり推進課	里山の保全・再生及び民有地の樹木等の保全の支援などを行っています。その取組みの一つとして、里山の保全・再生活動及び自然観察会を実施しており、健康づくりに寄与しています。	里山(島熊山緑地)の管理作業(17回、参加者417人) 島熊山緑地を活用した自然観察会の実施(2回、参加者44人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合②	235	路上喫煙対策事業	美化推進課	周りの人に迷惑となる路上喫煙を防止し、安全・快適な生活環境の確保を推進します。	豊中市健康及び安全のための総合的なたばこ施策の推進に関する条例において路上喫煙禁止区域に指定している市内11駅周辺での周知啓発活動を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(4)たばこ
総合②	236	豊中市千里ニュータウン地区住環境保全に関する基本方針による行政指導	都市整備課	住宅の新築や建替えに際し、豊中市千里ニュータウン地区住環境保全に関する基本方針に基づく行政指導を行い、千里ニュータウンの良好な住環境の継承を図ります。基本方針でプレイロット(コミュニティスペース)の確保を指導しています。	基本方針の指導件数:2件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	237	アスベスト対策事業	建築審査課	吹付けアスベストが施工されているおそれのある建築物において行うアスベスト含有の有無に係る調査の費用及び多数の者が利用する建築物(多数の者が共同で利用する部分(当該建築物に付属する電気室、機械室等を含む。)に限る。)に露出して施工されている吹付けアスベスト除去工事の費用に対して一部を補助します。	吹付けアスベスト含有調査補助:0件 吹付けアスベスト除去工事補助:1件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合②	238	スポーツに親しめる環境の整備	学校施設管理課	学校体育施設を開放することにより、生涯スポーツの振興を図ります。	学校教育に支障のない範囲で学校のグラウンド及び体育館の開放を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	239	スポーツ団体の支援と指導者の育成・確保	スポーツ振興課	・スポーツ団体を支援し、また指導者を育成・確保することにより、生涯スポーツの振興を図ります。 ・大阪府総合体育大会に豊中市の代表選手を派遣することで生涯スポーツの振興に寄与します。	・スポーツ推進委員研修会、スポーツ団体への事業補助金交付を行いました。 ・大阪府総合体育大会に豊中市の代表選手を派遣することで生涯スポーツの振興に寄与しました。	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	240	スポーツ施設情報システムの運用	スポーツ振興課	スポーツ施設利用の利便性を図るため、システム(インターネット等)を利用して、利用申込みを行います。	延利用人数:2,112,164人	継続				●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	241	体育施設運営管理	スポーツ振興課	体育施設の運営管理を指定管理者制度を導入し行います。	指定管理者の評価・点検、各種調整業務等を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和5年度実績	実施 状況 (R5)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以外)
							胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以上	
総合②	242	歩道改良整備	基盤整備課	「歩道改良実施計画(改訂版)」に基づき、市内の主要な道路において計画的、効率的に歩道改良整備を実施します。	「歩道改良実施計画(令和3年度改訂版)」に基づき、3路線の整備を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動
総合②	243	千里文化センター公民連携事業	地域連携課	千里地域の課題解決や賑わいづくりにつながる公民連携事業を実施します。	「ミュージック・ケアで心と体をリフレッシュ」など千里文化センター公民連携事業を4講座・6回実施し、205人が参加しました。	新規	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	244	自治基本条例に基づく取組みの推進	経営戦略課	市民、事業者および職員への条例の周知、条例に基づく施策等の具体化を推進します。	市内小学校6年生を対象に「自治基本条例・豊中市総合計画の手引き【子ども版】」を周知しました。	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	245	広報とよなか等の発行	広報戦略課	「広報とよなか」と施設番号案内付市街地図、外国人向け市政情報案内チラシを発行します。	広報とよなかを毎月発行し、全世帯、全事業所に配布。発行数月平均207,308部。広報誌に広告を掲載しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	246	パブリシティ(報道機関への情報提供)	広報戦略課	報道機関へ行政情報や地域情報などの提供を行います。	報道機関に対し、206件の行政ニュースや市政・地域情報などを提供しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	247	インターネットを活用した情報発信等	広報戦略課	ホームページなどインターネットを活用した情報発信およびメールによる市民の疑問や意見の収集を行います。	市公式ホームページを運用し、情報の受発信を行うとともに、SNSで市の魅力を写真と文章で紹介しました。 (ホームページ全ページアクセス数月平均1,587,506件、総コンテンツ数月平均9,385ページ)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	248	市民の声への対応	広報戦略課	投書箱、電子メール、郵送、面談、電話、ファクスなどで寄せられる市政に対する意見、要望を受け付けます。	市民の声受付件数 1,056件 要望件数 3件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

令和5年度（2023年度）豊中市健康づくり計画年次報告書

令和6年（2024年）11月

豊中市 健康医療部 健康推進課

〒561-0881 豊中市中桜塚4-11-1

TEL 06-6858-2879 FAX 06-6152-7328